



平成30年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月12日  
上場取引所 東

上場会社名 佐鳥電機株式会社  
コード番号 7420 URL http://www.satori.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 佐鳥 浩之  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員(コーポレート推進担当) (氏名) 藤原 照弘 (TEL) 03-3452-7187  
四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日 配当支払開始予定日 平成30年2月14日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年5月期第2四半期の連結業績(平成29年6月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第2四半期	56,309	5.0	384	73.9	422	—	332	—
29年5月期第2四半期	53,612	△8.8	220	△40.1	2	△99.3	△104	—

(注) 包括利益 30年5月期第2四半期 1,115百万円(820.5%) 29年5月期第2四半期 121百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第2四半期	19.90	—
29年5月期第2四半期	△6.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年5月期第2四半期	63,821	31,618	49.5
29年5月期	59,008	31,278	53.0

(参考) 自己資本 30年5月期第2四半期 31,618百万円 29年5月期 31,278百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期	—	16.00	—	18.00	34.00
30年5月期	—	16.00			
30年5月期(予想)			—	18.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年5月期期末配当金の内訳 普通配当 16円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成30年5月期の連結業績予想(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	116,600	8.0	900	27.4	900	86.2	750	235.8	45.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年5月期2Q	17,946,826株	29年5月期	17,946,826株
② 期末自己株式数	30年5月期2Q	1,491,615株	29年5月期	991,459株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年5月期2Q	16,695,748株	29年5月期2Q	16,955,556株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成30年1月16日に証券アナリスト、機関投資家向けの四半期決算説明会を開催する予定です。その説明内容(動画)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(企業結合等関係)	11
(重要な後発事象)	12
3. その他	13
(1) 製品及びサービスごとの情報	13
(2) 地域別売上高	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国の政策運営の懸念や地政学的リスクを巡る国際的な緊張の高まりなど不透明な要因はあったものの堅調に推移いたしました。また、国内経済においても、堅調な世界経済を背景に、設備投資や雇用・所得環境の改善など緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような環境の中、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は事務機器用ユニット製品の採用機種減少やデジタルテレビ用LCDの販売減があったものの、ノートPC用電子部品の販売増やデジタルカメラ用電子部品の搭載機種立上り、車載向け外資系電子部品の販売増により563億9百万円（前年同期比5.0%増）となりました。利益面につきましては、販売費及び一般管理費が増加したものの、粗利率の改善による売上総利益の増加により、営業利益は3億84百万円（前年同期比73.9%増）、経常利益は為替差損の減少により4億22百万円（前年同期は2百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億32百万円（前年同期は1億4百万円の損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、前年同期比較については、前年同期の数値を変更後の報告セグメント区分に組み替えて行っております。

## ①デバイスソリューション事業

事務機器用ユニット製品の採用機種減少やデジタルテレビ用LCDの販売減があったものの、ノートPC用電子部品の販売増やデジタルカメラ用電子部品の搭載機種立上り、車載向け外資系電子部品の販売増により、売上高は451億11百万円（前年同期比3.2%増）、セグメント利益は3億50百万円（前年同期比13.5%増）となりました。

## ②システムソリューション事業

金融機関向けPC、産業機器向けサーバや半導体製造装置用制御機器の販売増により、売上高は111億97百万円（前年同期比13.1%増）となり、セグメント利益は40百万円（前年同期は88百万円の損失）に改善いたしました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①連結財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、638億21百万円（前連結会計年度末590億8百万円）となり、48億12百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加（16億14百万円）、商品及び製品の増加（18億5百万円）によるものであります。

負債は、322億3百万円（前連結会計年度末277億30百万円）となり、44億73百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加（27億8百万円）によるものであります。

純資産は、316億18百万円（前連結会計年度末312億78百万円）となり、3億39百万円増加いたしました。これは主に、自己株式の増加に伴う減少（4億70百万円）はあったものの、その他有価証券評価差額金の増加（6億53百万円）によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて2億50百万円増加し、71億61百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5億86百万円（前年同期比31.0%減）となりました。

これは主に売上債権およびたな卸資産の増加による資金の減少はあったものの、仕入債務の増加により資金が増加したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億22百万円（前年同期は38百万円の獲得）となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出により資金が減少したことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2億50百万円（前年同期比30.1%増）となりました。

これは主に短期借入金の純増加による資金の増加はあったものの、自己株式の取得による支出および配当金の支払により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年12月21日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,911	7,161
受取手形及び売掛金	31,318	32,933
商品及び製品	8,822	10,628
仕掛品	342	288
原材料及び貯蔵品	399	447
その他	1,155	1,401
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	48,948	52,860
固定資産		
有形固定資産	4,228	4,197
無形固定資産	2,036	1,983
投資その他の資産		
その他	3,841	4,826
貸倒引当金	△45	△46
投資その他の資産合計	3,795	4,780
固定資産合計	10,060	10,961
資産合計	59,008	63,821
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,582	17,290
短期借入金	3,190	3,753
1年内返済予定の長期借入金	1,400	1,400
1年内償還予定の社債	500	500
未払法人税等	188	193
役員賞与引当金	11	—
その他	1,170	2,078
流動負債合計	21,043	25,216
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	3,200	3,200
退職給付に係る負債	1,584	1,619
その他	902	1,167
固定負債合計	6,687	6,987
負債合計	27,730	32,203

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,611	2,611
資本剰余金	3,608	3,608
利益剰余金	25,401	25,428
自己株式	△1,253	△1,724
株主資本合計	30,367	29,923
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,159	1,813
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	△173	△173
為替換算調整勘定	△74	55
その他の包括利益累計額合計	911	1,694
純資産合計	31,278	31,618
負債純資産合計	59,008	63,821

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
売上高	53,612	56,309
売上原価	49,184	51,514
売上総利益	4,427	4,795
販売費及び一般管理費	4,206	4,411
営業利益	220	384
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	35	38
仕入割引	34	33
その他	21	29
営業外収益合計	94	103
営業外費用		
支払利息	48	44
為替差損	207	6
その他	56	13
営業外費用合計	312	65
経常利益	2	422
特別損失		
固定資産除却損	2	—
特別損失合計	2	—
税金等調整前四半期純利益	0	422
法人税、住民税及び事業税	106	161
法人税等調整額	△0	△71
法人税等合計	105	90
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△104	332
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△104	332



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△104	332
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	161	653
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	69	129
退職給付に係る調整額	△4	—
その他の包括利益合計	225	783
四半期包括利益	121	1,115
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121	1,115
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	0	422
減価償却費	168	201
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△11
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14	34
受取利息及び受取配当金	△38	△41
支払利息	48	44
売上債権の増減額(△は増加)	△1,223	△1,282
たな卸資産の増減額(△は増加)	952	△1,184
仕入債務の増減額(△は減少)	719	2,536
未払消費税等の増減額(△は減少)	93	△17
その他	193	45
小計	930	748
利息及び配当金の受取額	39	41
利息の支払額	△48	△44
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△71	△158
営業活動によるキャッシュ・フロー	850	586
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△21	△23
有形固定資産の取得による支出	△26	△78
その他	85	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	38	△122
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	199	548
長期借入れによる収入	900	—
長期借入金の返済による支出	△1,000	—
自己株式の取得による支出	△0	△470
配当金の支払額	△271	△304
その他	△21	△23
財務活動によるキャッシュ・フロー	△192	△250
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	37
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	691	250
現金及び現金同等物の期首残高	6,532	6,911
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,223	7,161

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年7月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式500,000株の取得を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が470百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が1,724百万円となっております。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	デバイス ソリューション 事業	システム ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	43,713	9,898	53,612	—	53,612
セグメント間の内部売上高 又は振替高	213	68	282	△282	—
計	43,927	9,966	53,894	△282	53,612
セグメント利益又は損失(△)	308	△88	219	1	220

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額1百万円には、セグメント間取引消去が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年6月1日 至 平成29年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	デバイス ソリューション 事業	システム ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	45,111	11,197	56,309	—	56,309
セグメント間の内部売上高 又は振替高	306	24	331	△331	—
計	45,418	11,222	56,641	△331	56,309
セグメント利益	350	40	390	△6	384

(注) 1. セグメント利益の調整額△6百万円には、セグメント間取引消去が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より新たな経営基本体系を掲げ、今後の成長戦略を事業毎に設定いたしました。報告セグメント区分につきましても、従来の所在地別区分である「国内事業」及び「海外事業」から事業別区分である「デバイスソリューション事業」及び「システムソリューション事業」に変更しております。

基幹事業であるデバイスソリューション事業では、グローバルで成長マーケットへの取り組みをより強化することでグロスを拡大し、システムソリューション事業では、当社機能価値を最大限活用していくことで収益力の向上を図ってまいります。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、上記セグメント変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

## (企業結合等関係)

## (事業の譲受)

当社は、平成29年9月7日開催の取締役会において、イノテック株式会社のハードディスクドライブ販売事業を譲受けることを決議し、同日付けで事業譲渡契約を締結いたしました。

## 1. 企業結合の概要

## (1) 相手先企業の名称及び事業の内容

相手先企業の名称   イノテック株式会社  
事業の内容           ハードディスクドライブ販売事業

## (2) 事業の譲受の主な理由

当社グループは、電子部品、電子機器の販売を主力とするエレクトロニクス商社であります。成長戦略の一環として、ソリッドステートドライブをはじめとするフラッシュメモリ製品の拡販を推進してきました。

今般、イノテック株式会社のハードディスクドライブ販売事業を譲受けることで、ストレージ製品の拡充を図り、新たな顧客獲得やハードディスクドライブからソリッドステートドライブへのシフトを取り込むことにより、ストレージ販売事業を強化できるものと考えております。

## (3) 企業結合日

平成29年11月1日

## (4) 企業結合の法的形式

事業譲受

## 2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる取得した事業の業績の期間

平成29年11月1日から平成29年11月30日まで

## 3. 取得した事業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金（未払金を含む）	594百万円
取得原価		594百万円

## 4. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	592百万円
固定資産	2百万円
資産合計	594百万円

(重要な後発事象)

(完全子会社との合併契約の締結)

当社は、平成29年12月21日開催の取締役会において、当社100%出資の連結子会社である佐島エス・テック株式会社との間で、当社を吸収合併存続会社、佐島エス・テック株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行うことを決議し、同日付けで合併契約を締結いたしました。

1. 取引の概要

(1) 被合併企業の名称及び事業の内容

被合併企業の名称	佐島エス・テック株式会社
事業の内容	電動工具用スイッチの開発・設計・製造・販売

(2) 企業結合日

平成30年6月1日(予定)

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社とする吸収合併方式とし、佐島エス・テック株式会社は解散いたします。

(注) 本合併は、当社においては会社法第796条第2項に規定する簡易合併であり、佐島エス・テック株式会社においては会社法第784条第1項に規定する略式合併であるため、それぞれ合併契約承認株主総会を開催いたしません。

(4) 結合後企業の名称

変更はありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

本合併は、自社製品でありますスイッチ事業経営の強化・拡大を図ることを目的としております。

2. 実施予定の会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成25年9月13日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定であります。

## 3. その他

## (1) 製品及びサービスごとの情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)

(単位:百万円)

	半導体	一般電子部品	電子機器	製品	合計
外部顧客への売上高	14,773	23,746	13,187	1,904	53,612

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年6月1日 至 平成29年11月30日)

(単位:百万円)

	半導体	一般電子部品	電子機器	製品	合計
外部顧客への売上高	18,403	24,382	11,453	2,070	56,309

## (2) 地域別売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)

(単位:百万円)

日本	海外					合計
	中国	台湾	その他アジア	その他	計	
30,926	12,787	1,714	6,493	1,690	22,685	53,612

(注) 1. 売上高は製品の実際の仕向け地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「中国」の区分は、香港を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年6月1日 至 平成29年11月30日)

(単位:百万円)

日本	海外					合計
	中国	台湾	その他アジア	その他	計	
29,862	15,589	2,224	6,315	2,316	26,446	56,309

(注) 1. 売上高は製品の実際の仕向け地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「中国」の区分は、香港を含んでおります。